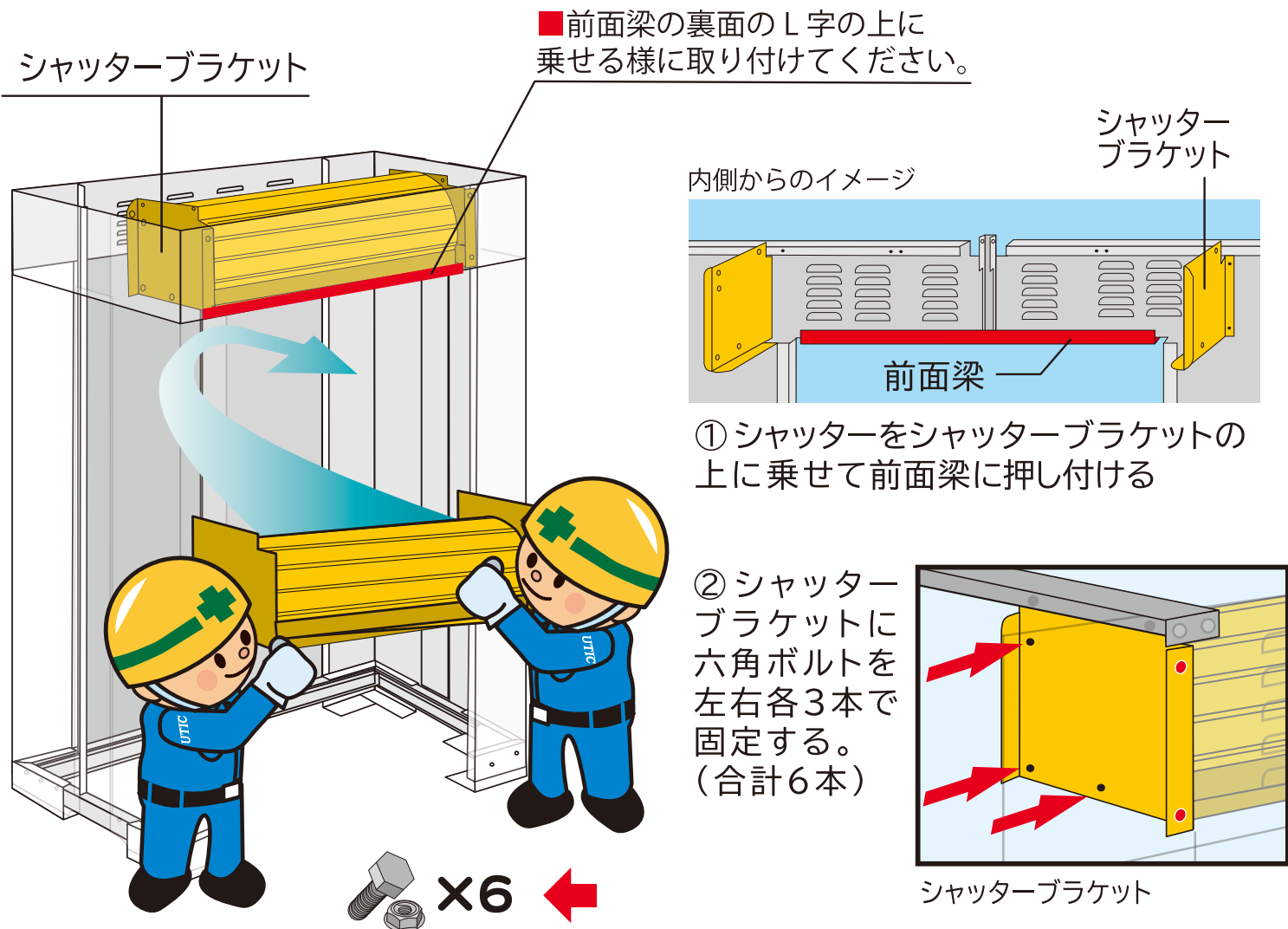


⑨ シャッターの取付け

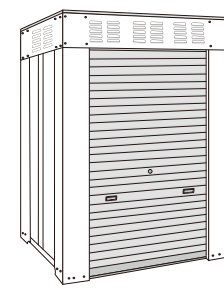
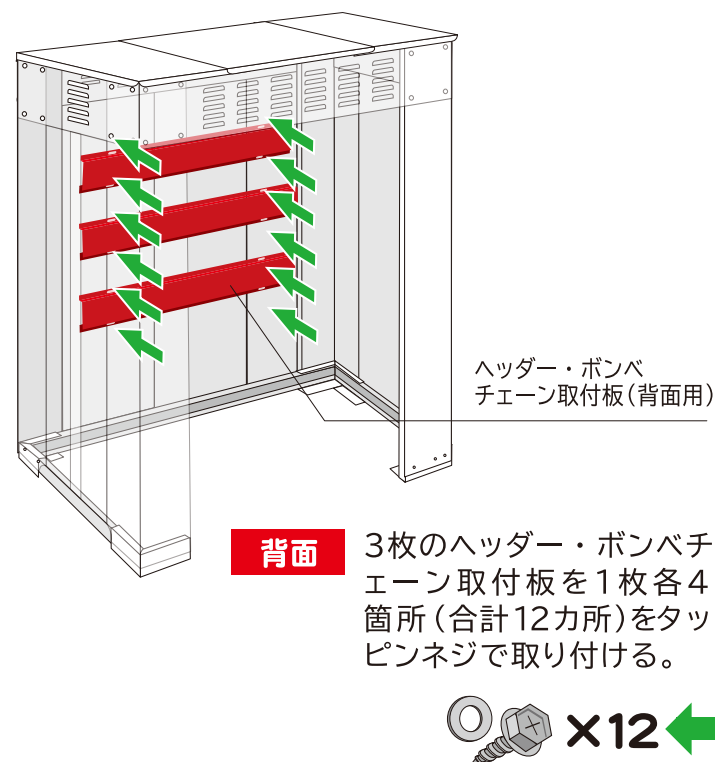
※シャッターは重量ものですので2名で取り付けてください。
※シャッターの鍵はシャッターの裏に添付してあります。



⑩ シャッターレールの取付け



⑪ ボンベチェーン取付板の取付け



UTIC

組立説明書 必ず説明書の順番に従って組み
立ててください。



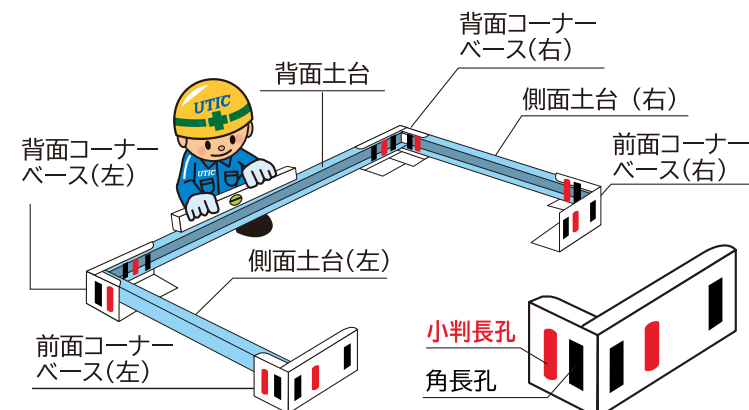
UTIC-504XS

◎使用する工具等

- スケール●ハンマー●脚立●水準器(レベル)
- ハンマードリル(コンクリート用12.7mm)
- ドライバー●スパナ(10mm)●スパナ(13mm)

① 土台の組立

六角ボルト ×6



◆現段階で角長孔は
使用しない。

- ① コーナーベースを各コーナーに置き側面・背面土台
(左右)の小判長孔に六角ボルトで仮止めをする。
- ② 水準器で土台の三辺の高さを揃え水平を確認する。
- ③ 水平を確認したら六角ボルトを固く締め付ける。



⚠ 土台の組立は必ず、
左右・前後の水平を
正しく調整して下さい。

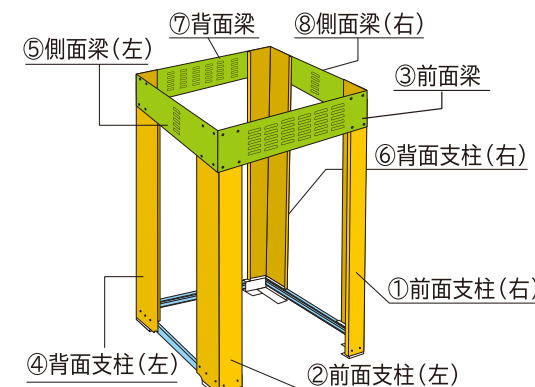
●調整をしないで基礎が傾斜したまま
設置すると、正常な開閉が出来なくな
る場合が生じます。また台風や地震等
にも耐えられなくなる場合があります。
※敷板及び長アンカーは別途御注文頂
ければお届け致します。(オプション)
※敷板はアンカー1本毎に行って下さ
い。※敷板は木製板等は使用しないで、
耐食性及び耐熱性のある金属板を使用
して下さい。

敷板(アルミ板)	100mm×100mm×10mm
アンカー	M12×100mm
アンカー	M12×120mm

側面・背面を隔壁にする
シールをはずし、下部板を土台・ベ
ースと一緒に止めてください。機種によ
り止め方、形状が違うこともございま
す。地面が水平ではない場合、下部板
が波打ち綺麗に取付けできません。
必ず水平な所で設置してください。

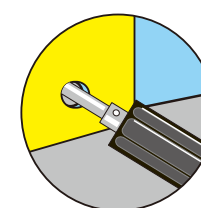
▼基礎の高低差が30mmまでは、コーナーベースと土台で調整できます。それ以上の高低差がある場合は、
基礎の水平を修正する(コンクリートを増し打ちして水平にする。)かコーナーベースの下に敷板等を使用し、
敷板の厚みだけ長いアンカーを使用する。(この場合アンカーは、長さ100mm又は120mmのものを使用して下さい。)

② コーナー支柱と梁の組立



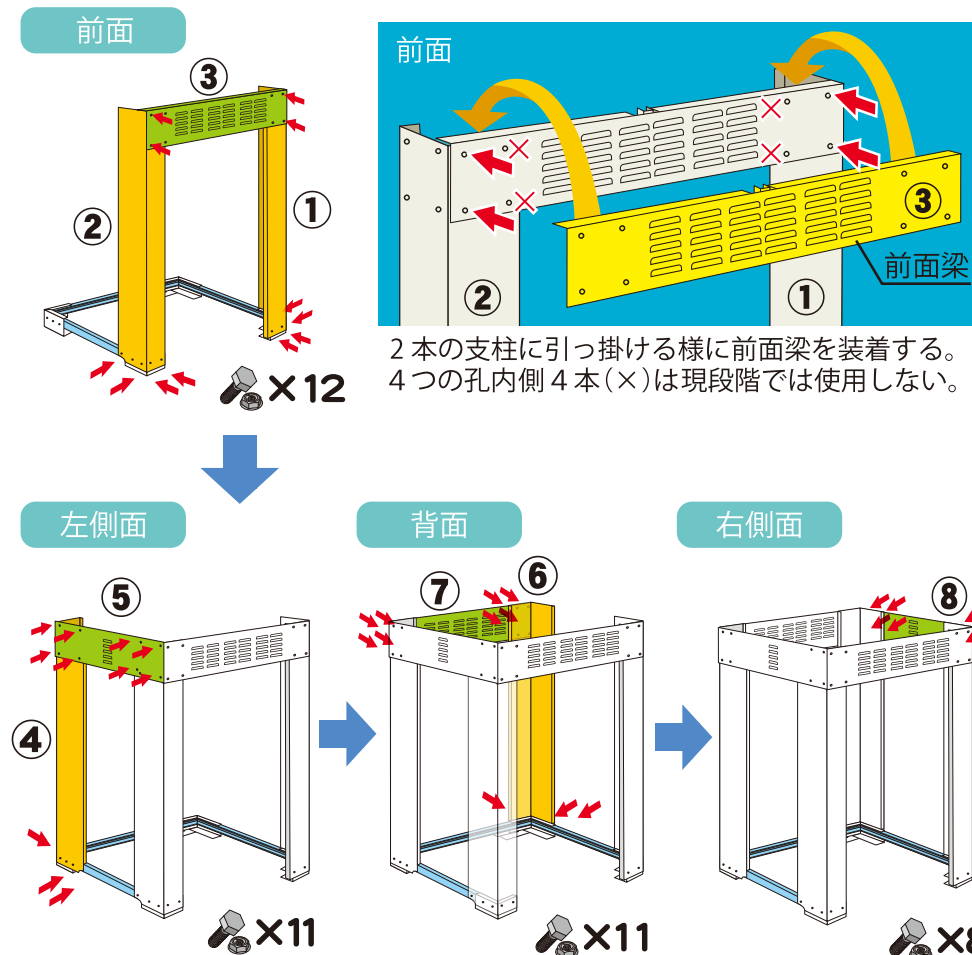
■コーナー支柱と■梁を右記図の用に
順番に取り付けて行く(取付例)。
取付順はこの限りではありません。設
置、組立場所により安全に支柱が倒
れないように、支柱→梁の順番で六角
ボルトで固定しながら組立てください。

仮止め 六角ボルト ×40

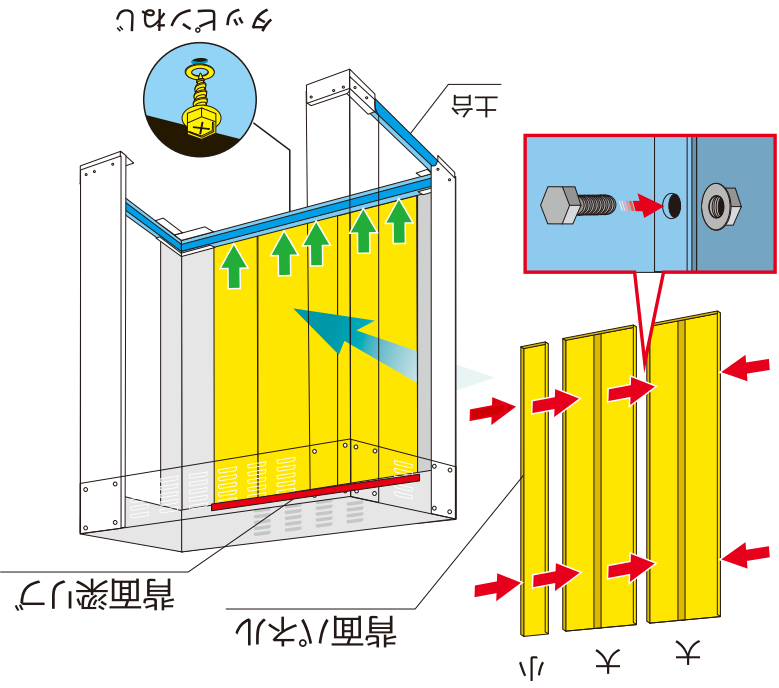


←ボルト孔が合わせに
くい場合は、ドライバ
ー等で仮止めし合わせ
てください。

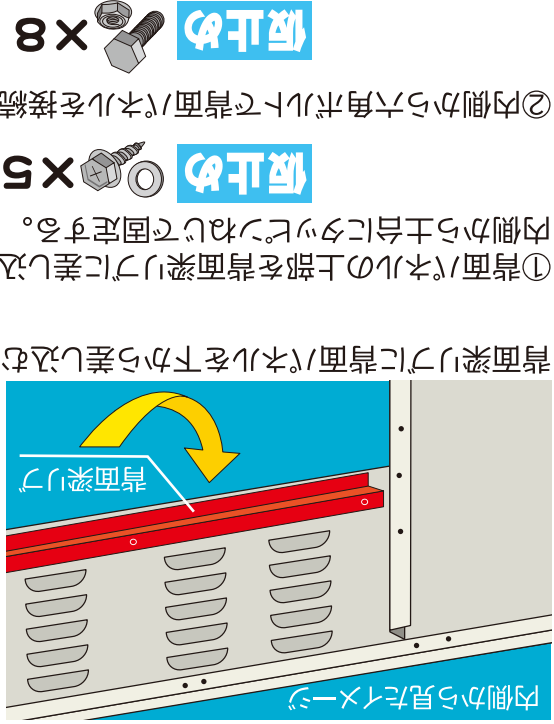
ボルトナット及びネジは、すべて仮止めにしておき
ルーフの取付後、本締めしてください。



③ 鼻の骨の折れ



④ 側面パネルの取付け



➔ 8x

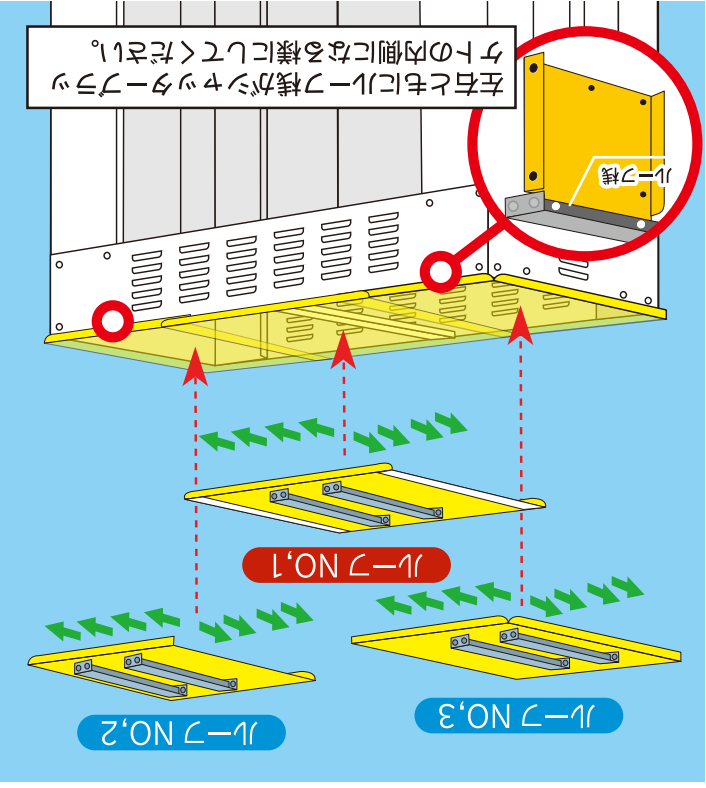
① 背面/パネルの上部を背面梁リブに差し込み、内側から土台にタッピンねじで固定する。

② 内側から六角ボルトで背面/パネルを接続する。

仮止め  **XS** 

②内側から六角ボルトで背面パネルを接続する。

⑨ 1-7の取付け



Q製作 → **91x**

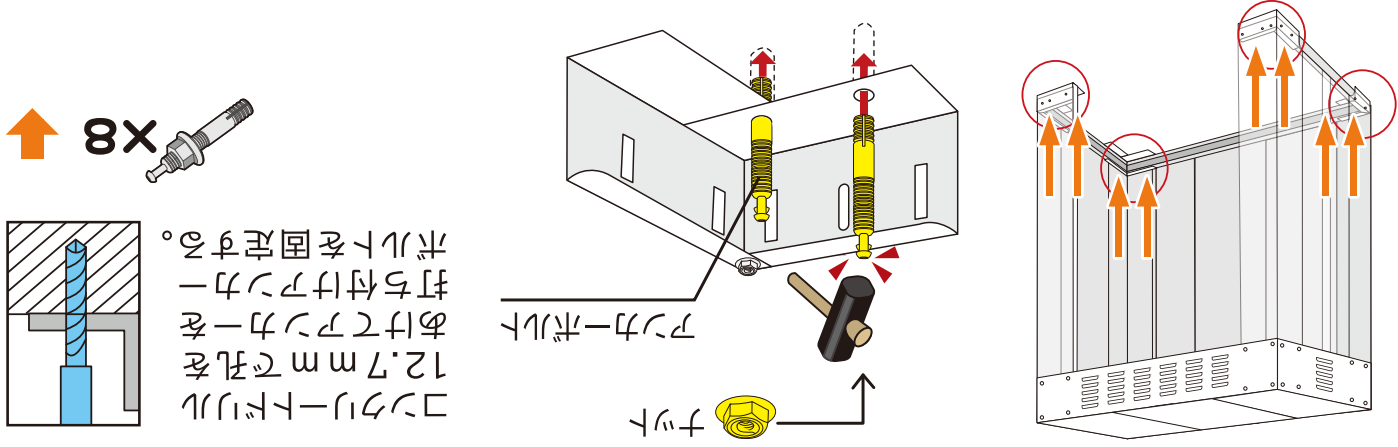
ルール設置後ボルトナット及びネジは、すべて本締めしてください。

①ルーフ No.1を上部に中央に乗せてルーフの穴に合わせ、8本のタツピンネジを内側から固定する。

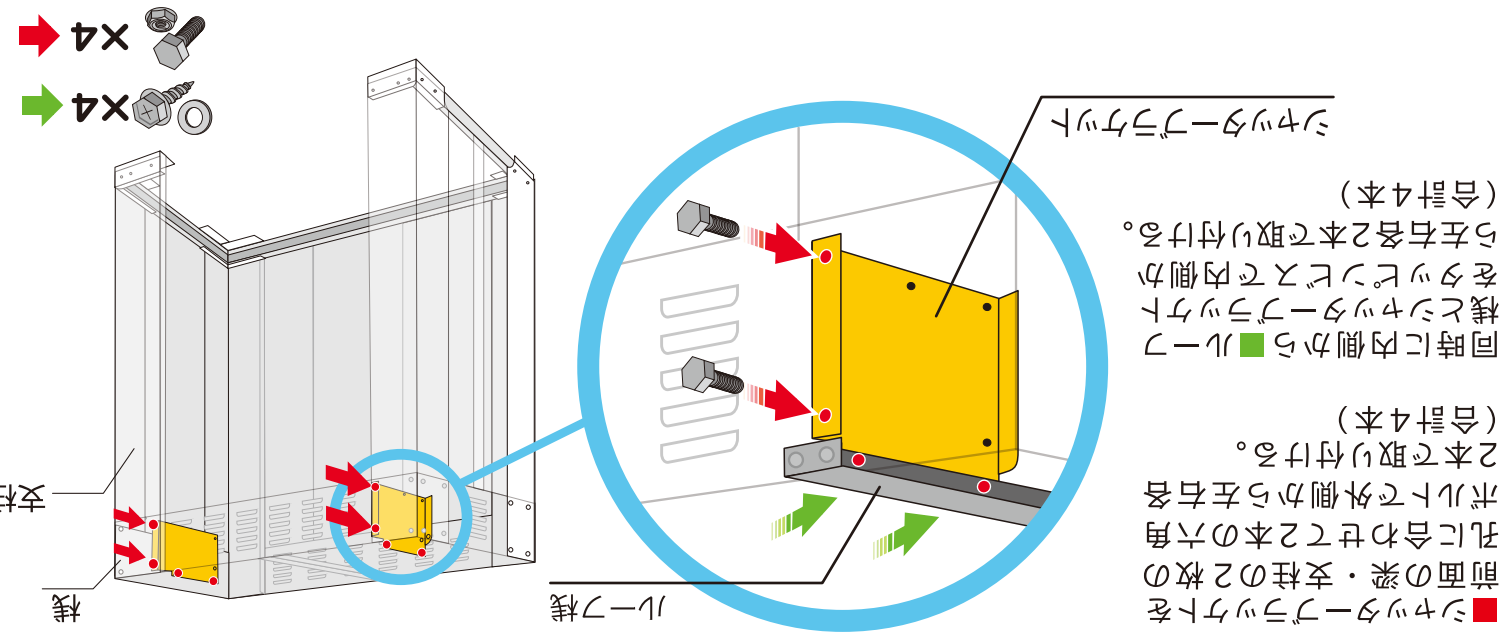
②セパレーター(剥離紙)を少しだけ剥がし、置き、ルーフNo.2とルーフNo.3をのせ、各8本のタッピンネジで内側から固定する。

リーフの取付完了後、
 テパリーター(剥離紙)
 を剥がしリーフの上
 から押えてよく密
 着させる。

⑦ アカ一固定



⑧ シカッター・ブームの取付け



⑤ 母屋の取付け

